



報道関係各位

三菱地所レジデンス株式会社
株式会社メック eco ライフ

2015 年度グッドデザイン賞 ベスト 100 の 3 件を含む過去最多 12 件受賞



GOOD DESIGN AWARD 2015

BEST 100

＜ベスト100受賞＞

- ・「ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵」
- ・マンションのランニングコストの見える化「マンション家計簿」
- ・築古ビルのバリューアップ転貸事業「Reビル」

～三菱地所グループ住宅事業で 12 年連続の受賞～

三菱地所レジデンス株式会社と株式会社メック eco ライフは、2015 年度グッドデザイン賞において、「ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵」、マンションのランニングコストの見える化「マンション家計簿」、築古ビルのバリューアップ転貸事業「Reビル(リビル)」のベスト 100 選出 3 件を含め、過去最多となる合計 12 件を受賞しました。

「ザ・パークハウス グラン 三番町」をはじめとした 6 件の分譲・賃貸マンションと、「ザ・パークハウス 西新宿タワー60」でのエリアコミュニティプログラム「西新宿 CLASS in the forest」をはじめとした 6 件の取り組み事例で受賞となりました。

三菱地所グループの住宅事業では、2004 年度の受賞以来 12 年連続の受賞となります。三菱地所レジデンス及びメック eco ライフは、これからも住まいづくりを通じ、経営ビジョンである「暮らしに、いつも新しいよこびを。」を実現していきます。

＜2015 年度グッドデザイン賞 受賞プロジェクト一覧（全 12 件）＞

ベスト 100



【ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵】



【マンション家計簿】



【Reビル】

【ザ・パークハウス グラン 三番町】

【ザ・パークハウス 上鷺宮】

【ザ・パークハウス 追浜】

【SKYZ TOWER & GARDEN】

【パークハビオ赤坂タワー】

エリアコミュニティプログラム
【西新宿 CLASS in the forest】

自由度の高いリノベーション住宅

【プレーン・ルームズ】

カルタを活用した防災の取り組み
【そなえるカルタ】

生物多様性に配慮したマンション開発
【BIO NET INITIATIVE】

<受賞プロジェクトの紹介>

1. ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵 (ベスト 100 受賞)

日本を象徴する歴史と環境が息づく千鳥ヶ淵のほとりに建つ集合住宅「ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵」。敷地をとりまく千鳥ヶ淵と内堀通りにそれぞれ調和する建物の配置や緑の広がり歴史ある風景をつなぎ、周辺環境の軸を意識しながら配棟することで、全住戸より千鳥ヶ淵越しの皇居の緑を一望できる眺望を実現。意匠では、マンション特有のバルコニーや隔て板を軒庇や柱型に見立て、環境・風土から導かれた日本建築のエッセンスを引き継ぎ、これまでにない日本の雰囲気を感じさせるマンションをつくることで、日本に住む豊かな暮らし心地を提供することを目指しました。

(評価コメント)

千鳥ヶ淵の美しい景観に向けて開かれたバルコニー空間が秀逸である。薄庇を重層させた外観はどこか日本的で、これからの集合住宅のメルクマールとなるだろう。



● 「ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵」 物件概要

所在地：東京都千代田区三番町 2-1

交通：東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅徒歩 7 分

都営新宿線・東京メトロ有楽町線・東京メトロ南北線「市ヶ谷」駅徒歩 12 分

JR 中央線「市ヶ谷」駅徒歩 16 分

東京メトロ有楽町線「麴町」駅徒歩 12 分

都営新宿線・東京メトロ東西線「九段下」駅徒歩 12 分

構造・規模：鉄筋コンクリート造、鉄骨造・地上 14 階地下 2 階建

住戸面積：72.26 m²～179.17 m²

総戸数：73 戸

事業主：三菱地所レジデンス株式会社

施工：株式会社竹中工務店

設計・監理：株式会社三菱地所設計、株式会社竹中工務店

管理会社：三菱地所コミュニティ株式会社

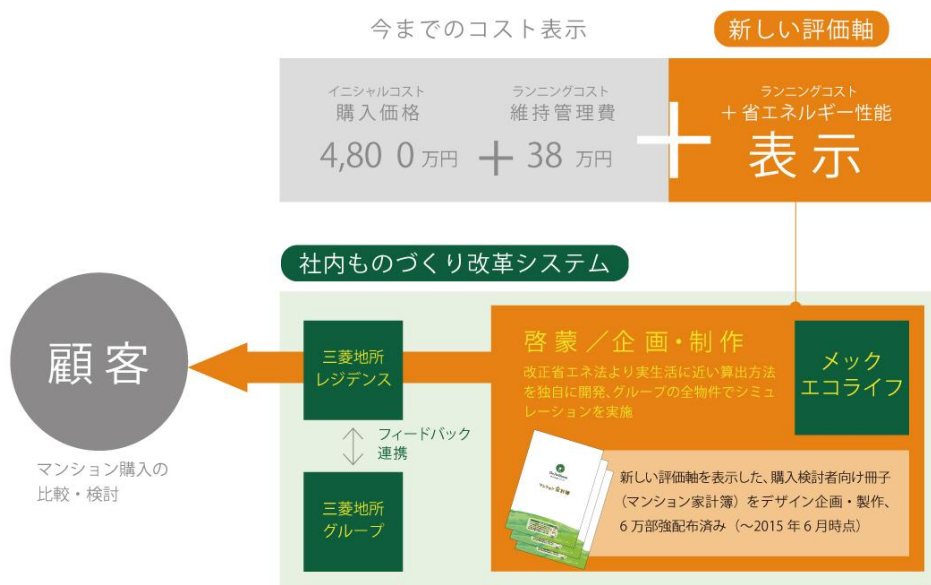
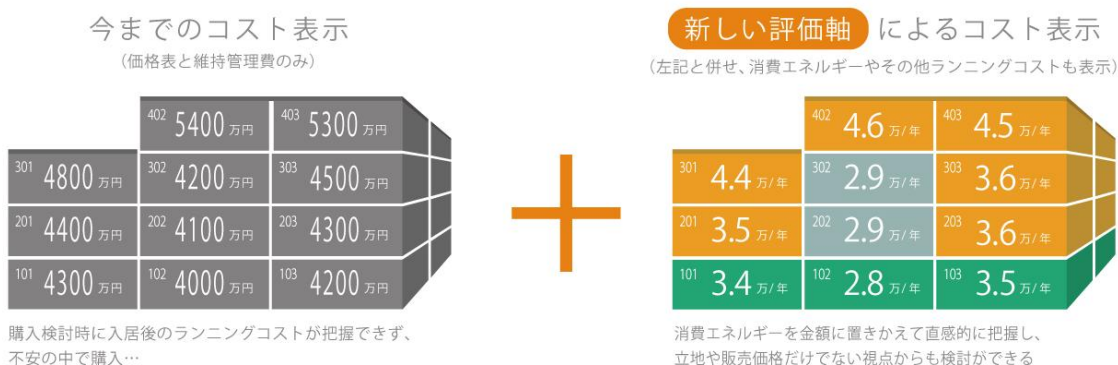
竣工：2015 年 3 月

2. マンションのランニングコストの見える化【マンション家計簿】(ベスト100受賞)

マンション事業は、分譲時において入居後のランニングコストが見えづらい特徴があります。対して車などの耐久消費財は燃費が商品選びの選択基準となっており、それがエコロジーに繋がっています。マンション生活に必要なランニングコストを明確にする手法を考え、購入時に各戸の家の燃費を“見える化”したものが「マンション家計簿」です。マンションのランニングコスト3点：①家の省エネルギー性能による冷暖房費 ②暮らしにかかる冷暖房費以外の水道光熱費 ③マンション固有の維持費（建物管理修繕費、駐車場代、固定資産税・都市計画税等）を明確にし、他の分譲マンションと比較をすることで購入時の新たな評価軸を提供、購入後にはライフスタイルを再考するきっかけとなることを目標としました。

(評価コメント)

マンション販売において、入居後のランニングコストを明示するという概念はこれまで存在しなかった。マンション供給側からすると“販売価格に加えて維持費用を提示することはデメリットになる”という認識があるからだ。対して暮らしのランニングコストの見える化を行ったのが、本事業である。1 住戸ごとの消費エネルギーを、省エネ法基準に自社独自の条件を付加し、様々な要素から夏季・冬季ごとの費用を算出・購入検討時に提示する。この見える化は、ユーザーのエコロジー意識を喚起させるのは勿論、マンション選びの新基準を創出することに繋がる。また当該システムの実施には、三菱地所レジデンスが自社商品の省エネ性能に信頼を置いていることが根底にあり、当事業から獲得した情報のフィードバックによって商品性能は更に高まっていくだろう。『開示したくない情報』をあえて開示することによりユーザーにメリットを、自社・業界全体に新基準をもたらす革新的な見える化として高く評価した。

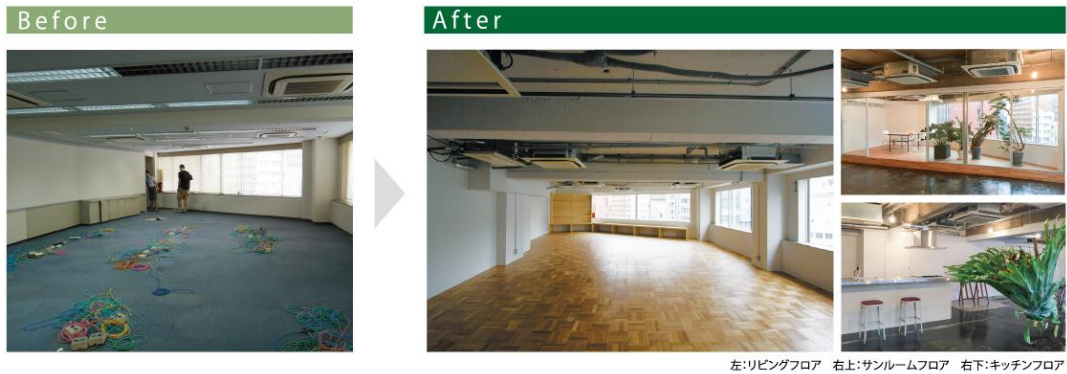


3. 築古ビルのバリューアップ転貸事業【Re ビル】（ベスト 100 受賞）

築年数が経過した中小ビルを、現在のニーズに合わせ再構築する具体的事業モデル。本事業では、耐震補強工事や内装のリノベーション工事費用を原則的に当社が負担します。リノベーションされたビルは、当社が10年程度賃貸管理するマスターリースにより投資回収を行った後、オーナー宛に返還されます。ビルオーナーは最小限の投資リスクで、築古ビルをバリューアップすることが可能となり、これまでの「巨額の投資をもって修復しなければ価値を失い続けていく」という築古ビルへの新しい提案として、また環境負担が大きい「スクラップ&ビルド」に替わる選択肢として本モデルを展開しています。現在3棟の事業化を完了しており、5年間で30棟の事業化を目指しています。

（評価コメント）

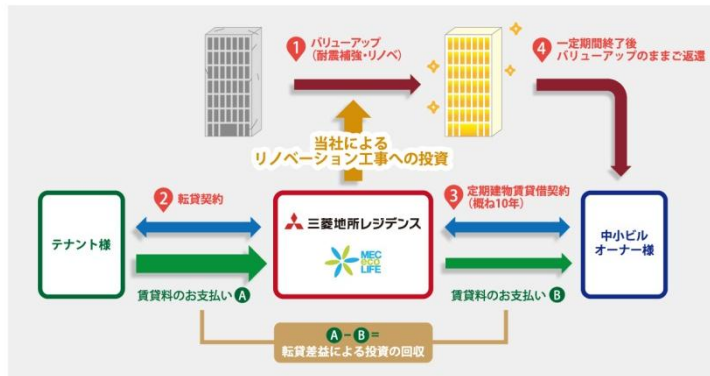
築古中小ビルの空室率が上昇し、特に耐震性に問題のある築古ビルの経済価値は急速に低下している。一方ビルオーナーの巨額投資による修復・スクラップ&ビルトは容易に行えないのが実情であった。この課題の解決には、信頼性の高い築古中小ビルの有効活用法が必要であると考え、三菱地所レジデンスが『Re ビル』という事業モデルを創出した。始めに、ビルの耐震補強工事・デザインされた内装工事等リノベーションを行う。当該改修工事の投資費用はオーナー負担ではなく、100%当社が負担する。再生後のビルは、当社にて賃貸管理を行いつつビルオーナーへ空室保証型の賃貸料を支払い、その転貸差益にて投資回収を行う。10年程度経過した後、ビルはバリューアップした状態のままビルオーナーへ返還される。これにより無人の築古ビルを所有し収入を得られなかったビルオーナーがリスク・不安を抱えることなく、再び賃貸収益を得ることができ、最終的にリノベーションしたビルを手に入れることが可能となる。理想的な当該ビジネスモデルには既に実績があり、スクラップ&ビルドに替わる新たな選択肢の登場は、都市再生に寄与することが期待される。革新的なビジネスモデルとして高く評価した。



左:リビングフロア 右上:サンルームフロア 右下:キッチンフロア

事業スキーム図

- ① 当社がバリューアップ(耐震補強工事・リノベーション工事等)の投資を負担・実施
- ② その上で、当社がテナント宛てに転貸し、転貸差益にて投資回収
- ③ 空室に悩む築古ビルを当社が一括してマスターリース(概ね10年)
- ④ マスターリース期間満了後、バリューアップしたビルをオーナー宛てに返還



4. ザ・パークハウス グラン 三番町

古くから人々に住み継がれてきた「千代田区三番町」。豊かな自然を擁する皇居を望む地に建つ総戸数 148 戸・地下 1 階地上 15 建ての「ザ・パークハウス グラン 三番町」。3 つに区画された敷地の中に小規模なビル 3 棟があった敷地を統合し、道路に対して約 70m のワイドフロンテージを持つ計画敷地としつつも、周囲に対しては圧迫感を低減し、地域に溶け込む建物を実現しました。そして、「日本のマンション然とした佇まいではなく、三番町の風景の一部となり、永く住み継がれる建築」をテーマに、三番町らしい大らかな佇まいを創り、自然を取り込んだ建物の内部と外構が一体となり、日々自然を感じられる豊かな住まいと暮らしを提供しました。

(評価コメント)

ヒューマンスケールを感じさせる外観のデザイン処理が優れている。場所柄にふさわしい風格もありながら、同時に街並みに溶け込むデザインとなっている。



●「ザ・パークハウス グラン 三番町」物件概要

所在地：東京都千代田区三番町 5-19

交通：東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅徒歩 5 分

都営新宿線、東京メトロ有楽町線、東京メトロ南北線「市ヶ谷」駅徒歩 10 分

東京メトロ有楽町線「麴町」駅徒歩 10 分

構造・規模：鉄筋コンクリート造・地上 15 階地下 1 階建

住戸面積：60.68 m²～134.78 m²

総戸数：148 戸

事業主：三菱地所レジデンス株式会社

施工：株式会社大林組

設計・監理：株式会社三菱地所設計、株式会社大林組

管理会社：三菱地所コミュニティ株式会社

竣工：2014 年 7 月

5. ザ・パークハウス 上鷲宮

閑静な住宅街に建つ全 261 戸の低層大規模マンション「ザ・パークハウス 上鷲宮」。外観・共用空間・居住空間全てに工夫を凝らし、近隣・居住者双方へ付加価値の高い住宅となるよう追求しました。外観は低層住居地域に建つ大規模マンションとして、スケール感への配慮と外廊下側の生活感を排することによる「街並みとの調和」をデザイン。また、居住者の住み心地を考えデザインされた中庭をはじめとする共用部や、マンションでは新しい「離れ」のある間取り、アルコーブに専用の自転車置き場「サイクルポート」のある住戸を設けるなど、新しい生活空間の提案も行いました。

(評価コメント)

低層住居地域に建つ大規模マンションだが、周辺を圧迫しかねないその規模感を避けるために、外形や材料等が丁寧にデザイン・選択されている点、そして内部でも住戸にはなれを用意する等、この地域に似合うライフスタイルを想定した計画内容となっている点が評価できる。



● 「ザ・パークハウス 上鷲宮」物件概要

所在地：東京都中野区上鷲宮 3 丁目 8-22

交通：西武池袋線「富士見台」駅徒歩 4 分

西武池袋線「中村橋」駅徒歩 9 分

構造・規模：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）・地上 3 階地下 1 階建

住戸面積：62.75 m²～108.00 m²

総戸数：261 戸

事業主：三菱地所レジデンス株式会社

施工：東亜建設工業株式会社

設計・監理：株式会社三菱地所設計

管理会社：三菱地所コミュニティ株式会社

竣工：2015 年 2 月

6. ザ・パークハウス 追浜

「ザ・パークハウス 追浜」は、市街地に張り出した丘を造成した海拔約 60m の高台に立つ、700 戸超の大規模集合住宅です。エリアの課題であった交通網の未整備や高低差による駅前市街地と周辺住宅地との連携不足の解消を図るため、道路の新設や敷地内の貫通路・シャトルエレベーターの開放等、地域住民の利便性向上・地域社会の活性化を目指し、本開発により分断されていた後背地と市街地が繋がれ、エリアの課題解決となりました。一方で、開発により失われがちな自然環境を維持するため為、敷地の約 35%の緑地面積を確保。敷地内に 2 つの「風の道」を設けることにより、丘陵地帯の空気の流れの継承を図り、地域住民との繋がりを生む開放された憩いの庭園、さらに居住者コミュニティ形成のための居住者専用庭園を設けることで、地域への開放と居住者同士のコミュニティ形成を両立させる空間を創出。地域の利便性・快適性・コミュニケーション向上のための開放及び自然環境の維持と、居住者のプライバシーを両立させました。

(評価コメント)

高低差のある敷地における計画で、単にその敷地内の計画にとどまらず、シャトルエレベーターをつけ、それを地域に開放することで、段差によって分断されていたエリアをつなぐことに貢献し、またその同線に連動した外構も地域に開放されており、大規模開発でしかなしえない地域貢献がなされていることは大きく評価できる。同時に、風の流れを配慮した配棟計画も評価できる。総合的に見て、地域を含めて面的に価値を上げる計画となっている。



●「ザ・パークハウス 追浜」物件概要

所在地：神奈川県横須賀市追浜東町 2 丁目 3-1

交通：京浜急行本線「追浜」駅よりエレベータータワーまで徒歩 10 分

構造・規模：鉄筋コンクリート造・地上 9 階地下 2 階建

住戸面積：71.40 m²～95.39 m²

総戸数：709 戸（第一工区／AB 棟 278 戸、第二工区／CDE 棟 431 戸）

事業主：三菱地所レジデンス株式会社

施工：三井住友建設株式会社 横浜支店（第一工区）、株式会社フジタ 横浜支店（第二工区）
フジタ・大豊建設共同企業体（開発土木・エレベータータワー）

設計・監理：株式会社安宅設計

デザイン監修：SKM 設計計画事務所

管理会社：三菱地所コミュニティ株式会社

竣工：AB 棟／2012 年 9 月、C 棟／2014 年 1 月、D 棟／2014 年 6 月、E 棟／2014 年 10 月

7. SKYZ TOWER& GARDEN（三井不動産レジデンシャルらとの共同事業）

東京の都心でありながら広大な運河に囲まれた新豊洲エリアに、初めて人々が暮らす大規模タワーマンション・認定こども園の一体開発プロジェクト。緑や水に囲まれた自然環境と抜群の開放感を備えた本立地において、生物多様性の実現を目指したランドスケープや地中熱利用による環境対策、最新の免制震システムによる防災対策を施し、開放感と心地よさ、眺望の良さを感じられる「トライスター型」のタワーマンションを計画しました。かつては工場地でしたが、オリンピックが決まり今後さらなる発展が期待されている新豊洲エリアにおいて、当プロジェクトが今後の湾岸エリアの住まいのモデルケースとなることを目指しました。

（評価コメント）

日本では珍しいトライスター型タワーマンションである。大規模で全方位に眺望が抜けている立地でしか成し得ないこの形式は、都心に住むことの魅力を改めて教えてくれる。緑豊かな屋外空間を全周囲に纏わせながら、その魅力を享受できる設えや共用施設が随所に張り巡らされており、成功を収めている。



● 「SKYZ TOWER& GARDEN」 物件概要

所在地：東京都江東区豊洲6丁目2-31

交通：東京メトロ有楽町線「豊洲」駅徒歩12分、ゆりかもめ「新豊洲」駅徒歩5分

構造・規模：鉄筋コンクリート造・地上44階地下2階建・塔屋2階建（住居棟）、
地上3階建（公共施設棟）

総開発面積：21,242.52 m²

住戸面積：53.25 m²～130.92 m²

総戸数：1,110戸

事業主：三井不動産レジデンシャル株式会社、東京建物株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、
東急不動産株式会社、住友不動産株式会社、野村不動産株式会社、東京電力株式会社

施工・設計・監理：清水建設株式会社

管理会社：三井不動産レジデンシャルサービス株式会社

竣工：2014年8月

8. パークハビオ赤坂タワー

赤坂駅徒歩3分かつ住環境としての落ち着きも感じられる稀少立地に建つ全212戸の賃貸タワーマンション。都心ではオフィスや商業施設主体の大規模再開発が活況を呈する中、取り残された中小規模の土地の活用は大きな課題となっています。また、住宅用途では高品質な分譲マンションの開発が多く進む一方、賃貸マンションについてはデザイン・品質・セキュリティ面等で相対的に劣るものが未だ多い中、本物件ではコンパクトな専有面積ながらも効率的なプランニングを追求し、充実した設備仕様やデザイン性の高い共用部等と併せ、分譲マンションに匹敵する高品質な住まいを実現しました。周辺エリアには僅少な単身・DINKS向けのシングル&コンパクト住戸主体の大規模タワーレジデンスとして、活発なライフスタイルを求める顧客層を呼び込み、都市再生を提案していきます。

(評価コメント)

中小規模の敷地に立つワンルームマンションでありながら、分譲住宅を思わせる居住空間のクオリティをもたせ、華美ではないが品のある外観も高く評価された。

● 「パークハビオ赤坂タワー」 物件概要

所在地：東京都港区赤坂2丁目6-15

交通：東京メトロ千代田線「赤坂」駅徒歩3分、
東京メトロ銀座線・東京メトロ南北線「溜池山王」駅徒歩4分、
東京メトロ銀座線・東京メトロ丸ノ内線「赤坂見附」駅徒歩6分

構造・規模：鉄筋コンクリート造・地上21階地下1階建

住戸面積：21.96㎡～57.56㎡

総戸数：212戸

事業主：三菱地所レジデンス株式会社

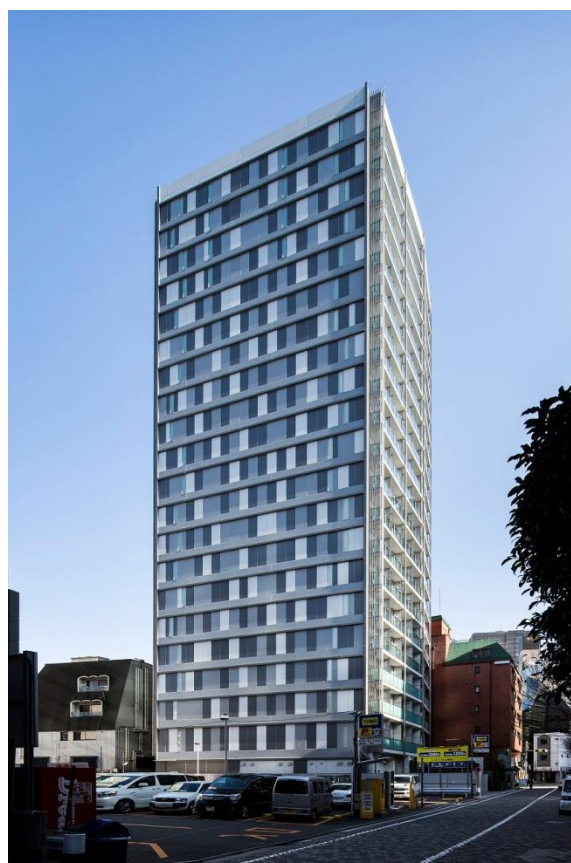
設計・施工：前田建設工業株式会社

共用部インテリアデザイン監修：株式会社メック・デザイン・インターナショナル

貸主：三菱地所ハウスネット株式会社

建物管理会社：三菱地所コミュニティ株式会社

竣工：2015年3月



9. エリアコミュニティプログラム【西新宿 CLASS in the forest】

地上 60 階建の超高層タワーマンション「ザ・パークハウス 西新宿タワー60」における、居住者同士や周辺地域をつなぐエリアコミュニティプログラム。自然・防災減災・多様性という 3 つのコンセプトを軸にマンション入居前から入居後まで 6 年間にわたり多彩な集いの場を 60 回提供するとともに、過去からの地元の想いを受け継ぎ、未来の街にひろがるよう、居住者及び地域参加型のゆるやかなコミュニティを継続的に育む取り組みです。

(評価コメント)

本プロジェクトは、当該区画や入居者だけでなく将来的な近隣地域の開発や地域住民を巻き込んだ展開となっている素晴らしい取り組みだと思う。また、その中身のコンセプトやデザインも大変丁寧に取り組まれていることがその後の展開に大変期待できる。

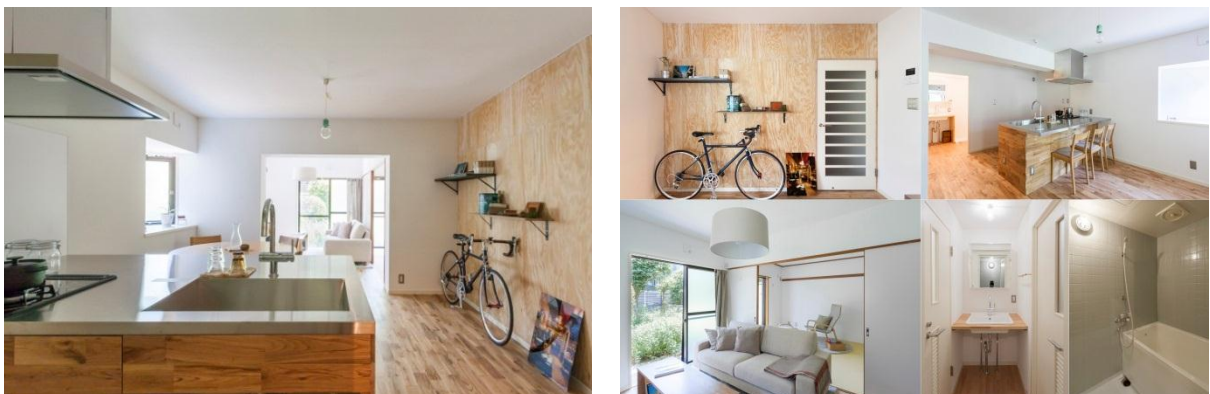


10. 自由度の高いリノベーション住宅【プレーン・ルームズ】

「プレーン・ルームズ」は、住まい手が手を加える余地を残した、自由度の高いリノベーション住宅です。これまで供給されてきたマンションの多くは、供給者側で設定した画一的なスペック・高級感・メンテナンスフリーが一様に謳われてきました。しかし、住まい手の価値観が多様化した現在は、つくりこみ過ぎないプレーンな空間に、ライフスタイルに合わせて住まい手が手を加える住まいも求められているのではないのでしょうか。「プレーン・ルームズ」は、nLDKにこだわらない自由なプランニング、完成させすぎない空間づくりに重点を置き、株式会社オープン・エー、東京 R 不動産とともに、これからのリノベーション住宅の新しいスタンダードとして、住まい手が長く愛着を持てる住まいを提供します。

(評価コメント)

中古マンションのリノベーションによる新しい生活空間の獲得という方法がひろがりを見せる中、そのニーズを捉え、ある程度展開構成のある商品化に結び付けた意欲的な提案として評価できる。

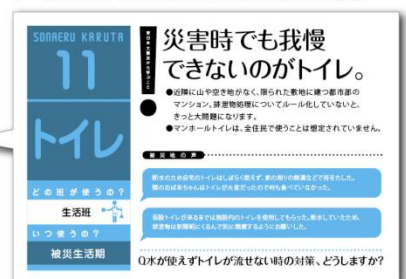
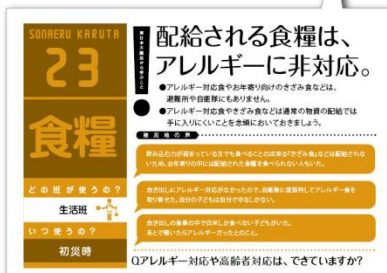
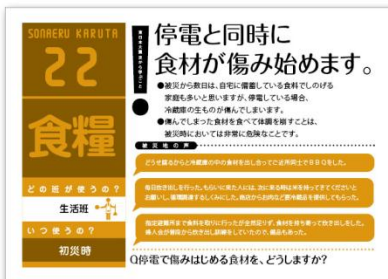


11.カルタを活用した防災の取り組み【そなえるカルタ】

マンション管理組合理事や居住者1人ひとりの意識の違いをとらえ、マンション全体の防災意識向上につながるツール「そなえるカルタ」を活用した防災啓蒙のための取り組みです。マンション事業者として、居住者の防災意識の差異を認識した上で、「そなえるカルタ」を活用した防災意識向上のためのきっかけ提供に始まり、より実践的な防災訓練の実施を1つのゴールに見据え、啓蒙活動を行います。カード形式と簡潔な表現により、相手の興味を探りながら有事にそなえる必要性を強く認識してもらい、最初から1つの答えを提示しないことで「考える余地」を残し、「我が事化」「住民の主体的な防災活動」へと導きます。

(評価コメント)

マンションの防災活動は参加者が増えずに困ることが多い。また、自分事として取り組んでくれる人が少ないことも課題である。カルタというツールを使ってマンションの防災意識を高めるといのはうまいやり方である。単に1人ずつが防災について学ぶだけでなく、カルタを通じて相互にコミュニケーションをとることになるため、コミュニティ意識の醸成にも寄与することだろう。



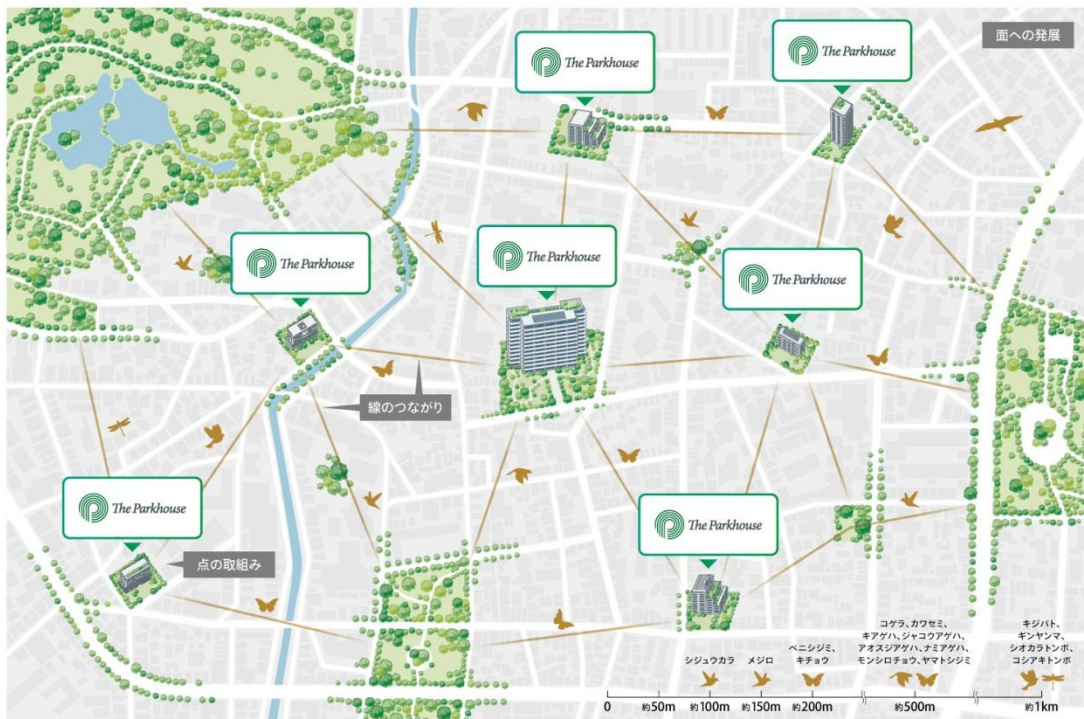
12. 生物多様性に配慮したマンション開発【BIO NET INITIATIVE】

マンション供給を通じ、生物多様性保全への取り組みを敷地の大小に関らず全物件※で1つひとつ丁寧に落とし込み、それを点から面に波及させ、エコロジカルネットワークを形成する三菱地所レジデンスの街づくりの取り組み。生活者にとって身近であり我が事化しやすい「住まい」を起点に本活動を行うことがこの取り組みの浸透に効果的だと考えた。本取り組みでは、生物多様性保全のために何をすべきか誰にでもわかりやすくするために「5つのアクション」として行動指針を明確にした。「5つのアクション」には「守ること」「育てること」「つなぐこと」「活かすこと」「減らすこと」があり、これらを基準として植栽計画に落とし込んでいる。さらに、マンションを検討されるお客様への物件説明やお引き渡し後のコミュニティプログラム等、多くのお客様との接点を最大限活用し、生活者にわかりやすく内容を伝えることに努めている。

※当社のマンションブランド「ザ・パークハウス」における“全物件”を意味しています。

(評価コメント)

「生物多様性保全」に焦点を絞り、土地利用面積の大きいマンション物件の開発を通して地域の生きものと住民が共生できるよう、社員全てが理解できる開発指針（マニュアル）を策定したのは、国内では例の無い取り組みである。雑草の発生を低減させる植生技術や、害虫を招きにくい樹木の選定など、生活空間の快適性向上や管理コスト低減を実現し、さらにコミュニティプログラムも提供するなど、生活者の理解も得られるよう配慮が行き届いている。マンション同士をつなぐことで保全エリアを拡げていくことも視野に入れているため、今後この指針を活用した事例が増えていくことを期待したい。



敷地の大小に関わらず1つ1つの植栽計画を丁寧にすることで、エコロジカルネットワークを形成していく取り組み。

<参考>

●三菱地所グループ住宅事業 受賞実績

2004年度	「M.M.TOWERS」
2005年度	「ザ・フィネスト上野毛パークハウス」「洗足池スタイルハウス」「フォレスト南平台」
2006年度	「井の頭公園パークハウス吉祥寺南町」
2007年度	「セントラルガーデン・レジデンス」「ザ・ステージオ（共同事業）」
2008年度	「M.M.TOWERS FORESIS」「CAPITAL MARK TOWER（共同事業）」
2009年度	「本郷パークハウス ザ・プレミアフォート」
2010年度	「パークハウス フォレストリエ」「パークハウス 木々 津田沼前原」 「パークハウス瀬田一丁目」「スタイルハウス目黒緑が丘」 「ミッドオアシスタワーズ」「パークハビオ駒沢大学」「soleco（ソレッコ）」
2011年度	「パークハウス吉祥寺 OIKOS」「パークハウス江ノ島」
2012年度	「ザ・パークハウス 茅ヶ崎東海岸南」「ザ・パークハウス 六番町」 「5つのアイズ」「スマイラボ」
2013年度	「ザ・パークハウス 池田山」
2014年度	「ザ・パークハウス 代官山レジデンス」「ザ・パークハウス 渋谷美竹」 「ザ・パークハウス 戸塚」「ドレッセ世田谷桜レジデンス（共同事業）」 「スーパータックフィット MNT（共同事業）」 「全館空調エアロテックのダクトレイアウトシステム」「制震賃貸住宅エムアセット」
2015年度	「ザ・パークハウス グラン 千鳥ヶ淵」「マンション家計簿」「Reビル」 （上記3件はベスト100受賞） 「ザ・パークハウス グラン 三番町」「ザ・パークハウス 上鷺宮」 「ザ・パークハウス 追浜」「SKYZ TOWER & GARDEN（共同事業）」 「パークハビオ赤坂タワー」「西新宿 CLASS in the forest」「プレーン・ルームズ」 「そなえるカルタ」「BIO NET INITIATIVE」

以 上